

突然やって来る災害

いざというときに備えて！



2013  
9  
vol.107

主な記事

- ・P02～特集：健康づくりの主役はあなたです
- ・P09～役場からのお知らせ
- ・P13～インフォメーション など

【旧高富小学校区自主防災会防災訓練】

ふるさと 22世紀の理想郷 吉備中央町  
ともに挑戦 ともに感動 ともに笑顔 自然と夢のあるビッグハートタウン

今月の旬の野菜  
なす

料理名 吉川栄養委員からのおすすめ野菜料理  
**なすのカナッペ(2人分)**

材 料

なす…………… 2本(3cm程度に輪切り)  
オリーブオイル…………… 適量  
塩…………… 少々  
(白味噌ソース)  
白味噌…………… 大さじ2  
くるみ…………… 大さじ1(粗みじん切り)  
オリーブオイル…………… 大さじ1  
パプリカ…………… 1個(種を取り、5mm角切り)  
(トマトハーブソース)  
トマト…………… 1個(種を取り、1cm角切り)  
しそ…………… 5枚(みじん切り)  
オリーブオイル…………… 大さじ1  
塩…………… 少々  
メープルシロップ…………… 少々

作 り 方

- ①フライパンに油を敷き、輪切りにしたなす(2本分)を置き、少し焦げ目がつくまで両面を焼く。
- ②①のなす1本分の片面に白味噌ソースを塗り、パプリカを散らす。残り1本分のなすには、トマトハーブソースをのせる。
- ③フライパンに②を並べ、蓋をして蒸し焼きにする。



エネルギー：272kcal たんぱく質：4.4g カルシウム：51mg 食塩：3.6g

栄養委員さんからのワンポイントアドバイス

\*和風になりがちなナスも、ちょっとしたアレンジで洋風に変身♪  
手軽にできておいしいのでぜひ、お家でも試してみてください。

★なすの栄養

なすは、ほとんど水分です。紫色はナスニンと呼ばれるもので細胞の酸化を防ぎ血液をサラサラにする効果があります。  
また、なすは、油との相性がよいためカナッペ以外の炒め物もお勧めです。



愛育委員会活動報告

上竹支部

7月7日、田中いきいきサロンに参加し、タオルを使って手軽にできる肩こり予防体操や手遊び、数合わせなど、頭の体操をしました。

また、参加者の方へ町の検診(健診)受診のお勧めや、寝たきりや認知症にならないように食事・運動・休養のバランスのとれた生活を心がけるようにお伝えしました。

参加者の方々は、心地よい汗をかき、しっかり笑い、楽しく過ごされていました。



人口のうごき

平成25年8月1日現在

人 口 12,725人(△9) 男 6,098人(△7)  
世 帯 5,590戸( 8) 女 6,627人(△2)

町の面積

268.73km<sup>2</sup>

火災・救急 ●火災情報 ☎086-226-0119 (現在の火災情報)  
テレホンガイド ●岡山市内救急病院案内 ☎086-231-0119 (岡山市消防局の職員から管内の休日・夜間の救急病院案内・診察情報)



# 健康への第一歩

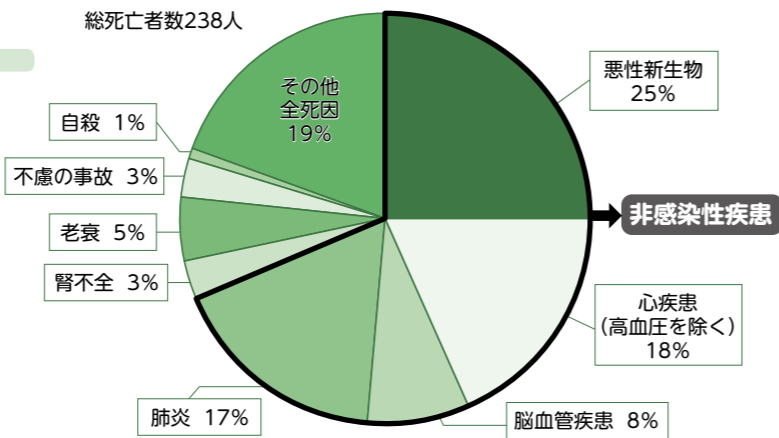
## 1年に1回は、がん検診を受けましょう

吉備中央町での死因の第1位はがんです。がんは、初期の段階で発見し、適切な治療を行えば非常に高い確率で治癒します。症状が出ていない早期の段階でがんを発見するには、がん検診を受けることが大切です。

がんを克服するポイントは「早期発見・早期治療」です。

吉備中央町でのがん検診受診状況は、表1、図2のとおりです。受診者数が、横ばいまたは減少傾向です。

図1 吉備中央町の死亡状況の内訳（平成23年）

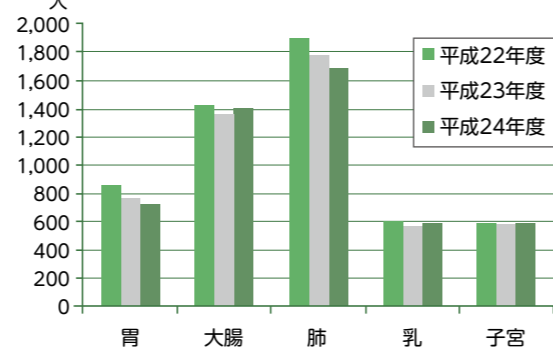


資料：岡山県備前保健所 業務概要報告書

表1 平成24年度がん検診受診状況

検診名	受診者数	要精密検査者数	精検受診者数	精検受診率(%)	がん発見者数
胃がん	724	40	36	90	3
大腸がん	1,398	105	74	70.5	0
肺がん	1,687	22	21	95.5	0
乳がん	597	18	18	100	0
子宮頸がん	587	4	4	100	0
前立腺がん	338	28	17	60.7	4

図2 過去3年のがん検診受診状況

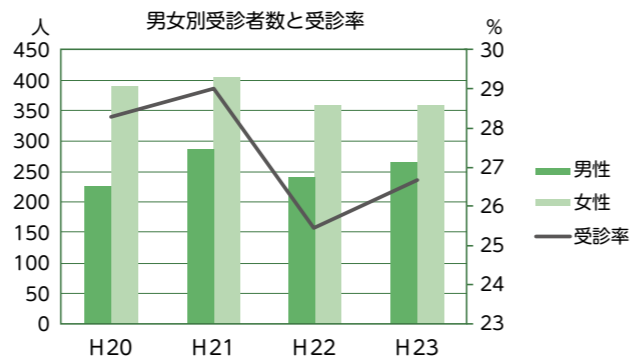


## 特定健診で体をチェックしましょう

特定健診は「メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）」に着目し、「生活習慣病になる可能性の高い人」を見つけ、早くから改善に取り組むことを目的に実施しています。自覚症状がないからと健診や初期治療を怠った事により、病気の重症化や医療費の増加にもつながります。

（H23年度国保一人当たりの医療費 吉備中央町：396,462円）

図3 特定健診受診状況（国保）



## 健康づくりの主役はあなたです！

メタボリックシンドローム予防やがん予防のために、今日から運動やバランスのとれた食生活、禁煙など体に良いことを始めましょう。

### 運動

- 毎日プラス10分 日常動作で生活改善



### 食生活

- 毎日プラス1皿 野菜で健康生活



### 禁煙

- たばこの煙をマイナス 受動喫煙のない健康社会



# 『健康づくりの主役はあなたです』

# 9月は、健康増進普及月間

「健康づくりの主役はあなたです」  
9月は、健康増進普及月間

近年、糖尿病・がん・心臓病・脳卒中などに代表される生活習慣病の増加が問題になっています。これらの予防・改善には、健康的な生活習慣を確立することが大切です。生活習慣病は、日常生活と深く関連し、改善、予防、さらに健康づくりとして、一人一人の理解と運動習慣の定着、食生活の改善に取り組む事が求められています。

9月は「健康増進普及月間」と「がん征圧月間」です。この機会に、ご自身やご家族の健康について考えてみてはいかがでしょうか。

### 平均寿命と健康寿命

平成22年の日本人の平均寿命は男性が79.55歳、女性が86.30歳で、日本は世界有数の長寿国であり、まさに「人生80年」です。しかし、一方で、「平均寿命」と健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる「健康

### 健康寿命を縮める要因

高血圧や脂質異常症、糖尿病、さらに心臓病、脳卒中、がんなどが起こる原因には、食事や運動をはじめとする生活習慣が深く関与しています。これらの生活習慣病は、初期には自覚症状がないままじわじわ症状が進行していきますが、放っておくと命に関わる重大な病気になりかねません。生活習慣の改善により予防可能な悪性新生物、心疾患、脳血管疾患などの疾患は、非感染性疾患と位置付けられており、吉備中央町での死因の68%を占めています（図1参照）。

また、国立がん研究センターの研究結果によると、健康をおびやかす非感染性疾患の危険因子として、喫煙、高血圧が特に影響していることが分かっています。禁煙、節酒、減塩、運動、適正体重の5つの健康習慣のうち、1つ実践することにより、非感染性疾患及び生活習慣病のリスクの低下につながります。



# まちの話題

## 夢のある町定住奨励金の授与式を行いました

6月28日、賀陽庁舎において、夢のある町定住奨励金を交付しました。  
山本町長が「一緒に良い町を築き、吉備中央町を盛り上げていただきたい」と定住者に感謝と期待を込め、奨励金を贈りました。

### 結婚祝金

田中 翔さん 結菜さん (吉川)  
山本 裕明さん 円さん (加茂市場)  
土居 充明さん 香織さん (和田)

### Iターン奨励金

上浅 典道さん (上野)  
木田 雅之さん (上野)  
永富 友紀さん (湯山)

### Uターン奨励金

石田 修二さん (西)  
池本 佳さん (西)  
植田 恵美さん (上竹)  
石井 淳之さん (上竹)  
菅野 志保さん (上竹)

### 就業奨励金

神子 和己さん (吉川)  
福田 彩香さん (上竹)  
田原 匡人さん (竹荘)  
田中 翔さん (吉川)  
守屋 拓矢さん (湯山)  
杉元 拓矢さん (宮地)

定住奨励金交付者数  
(平成25年4月～平成25年6月末現在)

結婚祝金	3組
Iターン奨励金	3世帯 (4人)
Uターン奨励金	5世帯 (11人)
就業奨励金	6人



## 満百歳おめでとうございます

7月20日に満百歳の誕生日を迎えられた鴨崎きぬよさん(竹部)に、およろこび状や記念品、祝金などが、岡山県、吉備中央町、社会福祉法人吉備中央町社会福祉協議会から贈られました。  
鴨崎さんは、吉備郡菅谷村(現在の吉備中央町竹部)でお生まれになり、昭和13年5月にご結婚。農業をしながら7人のお子さんを育てられました。  
現在は、施設へ入所されていますが、身の回りのことは自分でされ、普段は絵を描いたり歌を歌ったりして過ごされています。  
お祝いの中では、お子さんたちが集まってくれたことに感謝し、また、多くの方からのお祝いに涙を流されながら「ありがとう、ありがとうございます」と何度も感謝を伝えられました。  
これからどうぞお元気で、益々のご長寿をお祈りいたします。



## 今年度まだ健診を受けられていない方は、ぜひ受診しましょう

期日	事業名	会場	対象・内容等
個別健診は11月末まで実施	特定健康診査(国保) 後期高齢者健康診査	指定医療機関	国保被保険者で40～74歳の方 後期高齢被保険者で75歳以上の方
	大腸がん・前立腺がん 肝炎ウイルス検査	町内の指定医療機関のみ	大腸がん：40歳以上 前立腺がん：50歳以上の男性 肝炎ウイルス検査：40歳以上で今までに一度も肝炎ウイルス検査を受けたことのない方
12月17日(火)	総合検診(特定健診・乳がん・子宮頸がん・胃がん・前立腺がん・肝炎ウイルス検査)	ロマン高原かよう総合会館	65歳未満の方で今年度健診(検診)受診できなかった方 詳しい日程については、後日広報紙等でお知らせします。
9月12日(木) 9:30～13:00	いきいきヘルスアップ教室	農業振興センター	生活習慣病予防のための講話・運動実技・調理実習など 残り若干名の参加が可能 ※要予約
10月16日(水) 11月13日(水) 12月18日(水) 19:00～21:00	運動教室	ロマン高原かよう総合会館(トレーニング室)	20歳以上75歳未満の方 トレーニング機器の使い方説明及び運動実技(OSKスポーツクラブ健康運動指導士の指導) ※要予約 定員15名

### 国民健康保険からのお知らせ

国保人間ドックの助成をします。(医療機関で特定健診項目が含まれた人間ドックを受診した場合、検査費用の一部を助成します。(上限5千円：他の助成事業を受けていないこと)  
※健診内容等、詳しい内容については、各戸に配布している保健事業ガイドブックでご確認ください。

## 吉備中央町健康づくり映画鑑賞会(吉備中央町社会福祉大会)

# 「いのちの山河 日本の青空Ⅱ」のご案内

(すこやかに生まれる・すこやかに育つ・すこやかに老いる)

- 主催** 吉備中央町
- 日時** 平成25年9月7日(土)  
開場 12時30分 上映 13時(約2時間)
- 場所** ロマン高原かよう総合会館/レインボーホール
- 入場料** 無料 ※入場整理券はありませんので、鑑賞をご希望の方は、直接会場へお越しください。
- 内容** 「豪雪・多病・貧困」という大きな問題を抱え、長く無医村だった岩手県の山あいの小さな村「沢内村」が、「生命尊重」の理念を掲げ、憲法25条を盾に、当時は国保法違反であった老人と乳児の医療費無料化に踏み切ります。全国でも最悪だった乳児死亡率を、全国初の死亡率ゼロへと導いた村長と村民たちの奮闘の日々を、長谷川初範、とよた真帆、加藤剛ほか豪華キャストでお送りします。



**お問い合わせ先** 保健課 地域保健班 ☎0866-54-1326  
(社)吉備中央町社会福祉協議会 ☎0866-54-1818

## 人権教育指導者養成講座

7月5日、ハートオブおかやま会館において、吉備中央町人権教育指導者養成講座が、教育委員会主催により開催されました。  
この講座は、すべての人々が社会の一員として互いに尊重し支え合いながら、共に生活する社会の実現を目指すことを目的として、町内の事業所や学校の保護者等から約50名の受講者を募り、人権に関する講演や視察を年6回開催しています。  
今回は、岡山大学大学院准教授の李璟媛先生による「しつけと虐待」と題した講座が開催され、さまざまな事例や調査をもとに「しつけ」という名目で、虐待を正当化してはならない」と話されました。  
参加した受講者は、熱心にメモをとりながら、真剣に話を聞いていました。





### 図書館郷土歴史講座開催

7月7日、ハートオブおかやま会館において、図書館郷土歴史講座が開催され、30名が参加しました。今回は「大山みちをたどる」をテーマに、岡山県記録資料館前館長(前)久保久美さんを講師に迎え、大山みちに関する歴史や信仰について講演がありました。

大山みちとは、古来より信仰の山である「大山」に多くの人が参拝するために作られたみちのことです。町内には重岡神社(尾原)や小茂田常夜燈(吉川)などにその歴史が残されています。

参加者は、多くの人が大山を目指して歩いた大山みちの果たした産業や経済への役割や、信仰について理解を深めていました。

また、会場では図書館が所蔵する貴重な町内歴史資料の展示や貸し出しも行われました。



### ぬいぐるみが図書館を探検!

7月20日から「ぬいぐるみ図書館お泊まり会」が、かもがわ図書館で開催され、20名の参加がありました。

これは、子どもたちが想像力を育むことを目的に開催されたものです。子どもたちは、お気に入りのぬいぐるみと図書館にやってきて、一緒に寝かせて帰りました。そして、ぬいぐるみが夜の図書館を探検したり、本を読んでいる様子を図書館職員が写真に収めました。

後日、ぬいぐるみを迎えに来た子どもたちに夜の様子を伝える写真を手渡すと、うれしそうに受け取っていました。

また、子どもたちは、ぬいぐるみが読んでいた本を借りて帰りました。



### 振り込め詐欺等特殊詐欺被害防止を啓発!

7月23日、岡山市警察署、吉備中央町、社会福祉法人吉備中央町社会福祉協議会の三者が合同で、高齢者世帯を対象に特殊詐欺被害防止啓発活動を行いました。

この日は、町内2カ所を訪問。「何か変わったことはありませんか」などと声を掛け、県が作成した特殊詐欺の手口やキーワード、被害防止のための標語などを紹介したりフリーフレットとマグネットステッカーを手渡しました。

受け取られた方々は「だまされないように気を付けよう」と話し合われていました。

今後は、1,000世帯を目標に高齢者世帯を回り、特殊詐欺被害の防止を呼び掛ける予定です。



### 不審者の対応訓練が行われました

7月3日、吉備高原小学校で不審者対応訓練が行われました。

これは、不審者の侵入や緊急時における職員の対応、児童の避難、誘導を円滑に行うため、岡山市警察署生活安全課の協力により開催されたものです。

訓練では、不審者に扮した岡山北警察署スクールサポーターが同校敷地内へ侵入する形で開始。子どもたちが一斉に非難するとともに、教職員が竹ぼうきなどで対応している所に警察官が駆けつけ不審者を確保しました。

訓練後の全体集會では、スクールサポーターや警察官が赤ずきんちゃんやオオカミに扮して劇を行いました。不審者に対する対処法を分かりやすく説明されました。

最後に、生活安全課の高本課長が「自分の身は自分で守るといった気持ちを持ってください」と話され、児童たちは真剣な表情で学んでいました。



### 伝統芸能に親しむ

7月10日、日本の古典芸能である狂言を親しんでもらおうと、吉備高原小学校で6年生12名を対象に、狂言の出前講座が開催されました。

これは、公益社団法人岡山県文化連盟の文化人材バンク事業によるもので、講師に大蔵流狂言師の田賀屋夙生さんを招いて「柿山伏」を題材に開催されました。

柿山伏は、柿の実を盗んで食べた山伏と、それに気づかぬふりをしてからかう柿の木の持ち主とのやり取りを描いた喜劇で、6年生が国語の授業で学んでいることから、今回取り上げられたものです。

講座では、狂言の歴史や特徴の説明が行われ、児童たちは実際に演技指導を受けました。

その後、山伏役と持ち主役に分かれ、セリフや動きを交えながらお互いに掛け合いを行い、狂言に対する理解を深めていました。



### 幼稚園児にうれしい贈りもの

6月24日、豊岡川愛護会が町内幼稚園にびわを配りました。

これは、豊岡川愛護会が栽培しているびわを毎年この時期配っているもので、今年も豊作の年であることから、たくさんの方が配られました。

御北幼稚園では、同会会員の香山威佐夫さんと小林昭さんから「水できれいに洗って、皮をむいて食べてください」「中に大きな種があるので、喉につまらないように気をつけて食べてください」と説明がありました。

園児たちは、配られたびわをうれしそうにほおばっていました。





こども大学開講

6月28日、御北公民館で「御北こども大学」の開講式が行われました。この大学は、町教育委員会の学習支援要請に基づき、学習活動の応援、家庭学習の定着を目的として、一斉下校が行われる金曜日の放課後に同公民館で開催されるものです。

開講式には、御北小学校32名の児童が参加。同公民館小林正男館長が「この大学を通して、学ぶことの楽しさだけでなく、我慢するときは我慢するといった気持ちを養ってください」と話されました。また、指導を行う佐藤智子先生からは「勉強を頑張ることは苦しいかもしれませんが、乗り越えることで大きくなってください」と激励の言葉がありました。

本年度は、自主学習、リコーダーを使った音楽演奏、書道、映画鑑賞などを行う予定となっています。



婦人会と幼児クラブが交流

7月7日、上竹荘公民館で上竹荘婦人会が同地区幼児クラブの子どもたちを招待して、交流会を開催しました。

交流会には、同婦人会会員、幼児クラブの子どもと保護者約40名が参加。大きな笹にみんなの願いごとを書いた短冊をつけたリボン、バルーンアートづくりを行いました。そして、流しそうめんが始まると、参加者たちは流れてくるそうめんをすくっておいしそうに食べていました。

参加した堀裕貴くん(3)は「流しそうめんがおいしかった」短冊には「お星様をかいだよ」とうれしそうに感想を話してくれました。



自主防災訓練が行われました

7月27日、旧高富小学校において、旧高富小学校区みんなどで支えあう地域づくり協議会自主防災会による訓練が行われ、地域の消防団員や住民約100名が参加しました。

これは、住民相互がそれぞれ助け合いを行いながら、土砂災害、台風災害などに対処し「自分たちの地域は自分たちで守る」ことを目的として毎年行っているものです。

訓練では災害時における緊急避難を想定し、消防車両などによる輸送訓練から開始。想定避難先となった旧高富小学校では、日本赤十字社救急法指導員の黒田員米さんから、非常食米の作り方の説明と実践が行われました。また、地区内にあるAEDの設置場所や操作の説明も行われ、最後は消防団指導のもと、訓練用消火器を使用した消火訓練も行われ、参加者たちは真剣に取り組んでいました。



役場からのお知らせ

お気軽にご相談ください

9月の行政・人権・福祉相談

行政・人権・福祉相談(心配ごと相談)を次の2会場で行います。相談は無料で秘密は堅く守られますので、安心してお気軽にご相談ください。

Table with 3 columns: Date (9月20日), Venue (納地公民館, ハートオブおかやま会館), and Content (行政相談, 人権相談, 福祉相談).

お問い合わせ先: 住民課 戸籍住民班 (0866-54-1316), (社)社会福祉協議会 しらさぎ事業所 (0866-54-1818), やすらぎ事業所 (0867-34-1522)

年金相談会

日時 9月5日(木)

会場 午前10時~午後3時 加茂川総合事務所相談室

内容 厚生年金・国民年金における年金請求手続等について日本年金機構高梁年金事務所の職員がご答えします。

\*予約受付について

受付人数に限りがありますので、相談を希望される方は、お早めに次のお問い合わせ先まで電話予約をしてください。

お問い合わせ先: 住民課 戸籍住民班 (0866-54-1316)

消費生活相談会

消費生活に関するさまざまな相談を消費生活相談員がお受けします。「困ったな」と思ったら一人で悩まず、まずは相談を!!

- 訪問販売やクーリング・オフ
携帯電話やインターネットによる不当請求
はがきによる架空請求
サラ金の多重債務の相談について
その他、消費生活相談に限りません。
※秘密は堅く守られますので、お気軽にお越しください。相談を希望される方は、お早めに次のお問い合わせ先まで電話でお申し込みください。(当日受付可)

Table with 2 columns: Date (9月3日, 9月17日) and Venue (賀陽庁舎, 加茂川庁舎).

お問い合わせ先: 住民課 戸籍住民班 (0866-54-1316)

ご利用ください

退職(失業)による国民年金特例免除制度

厚生年金に加入していた方が退職(失業)されると、役場で国民年金の加入手続きを行っていただき、その後、国民年金保険料を納めていただくこととなります。ただし、保険料を納めることが経済的に困難な場合には、申請によって保険料の納付を免除される制度があります。

特例免除制度は、退職(失業)した年度および翌年度に限り利用することができる免除制度です。通常、保険料が免除されるためには、申請者本人・配偶者・世帯主の方の所得が、所得基準の範囲内であることが必要ですが、特例免除では、申請者本人の所得を除外して審査を行うため、通常の審査では免除対象とならない方も、免除対象となる可能性が出てきます。

特例免除を申請される場合は、雇用保険受給資格者証や雇用保険被保険者離職票等の公的機関の証明書と印鑑をご持参の上、住民課、加茂川総合事務所、各支所・出張所へお越しください。

お問い合わせ先: 住民課 戸籍住民班 (0866-54-1316)

国民健康保険加入のみなさまへ

「限度額適用・標準負担額減額認定証」 「限度額適用認定証」をご存知ですか?

入院・外来診療で高額な医療費を負担する予定のある方は、医療機関へ支払う自己負担額(保険外を除く)を一定額までの支払いで済ませることができ、限度額適用認定が受けられます。また、住民税非課税世帯の方はあわせて入院時の食事代(標準負担額)の減額認定が受けられます。 ※どちらも事前申請が必要で、該当者には認定証を交付します。

- 「限度額適用・標準負担額減額認定証」: 住民税非課税世帯・国保税滞納なし
「標準負担額減額認定証」: 住民税非課税世帯
「限度額適用認定証」: 住民税課税世帯・国保税滞納なし
「標準負担額減額認定証」: 住民税課税世帯・国保税滞納なし
※70~74歳の住民税課税世帯の方は、保険証と一緒に「高齢受給者証」を医療機関に提示することで、自己負担限度額までの支払となるため、「限度額適用認定証」の申請は必要ありません。

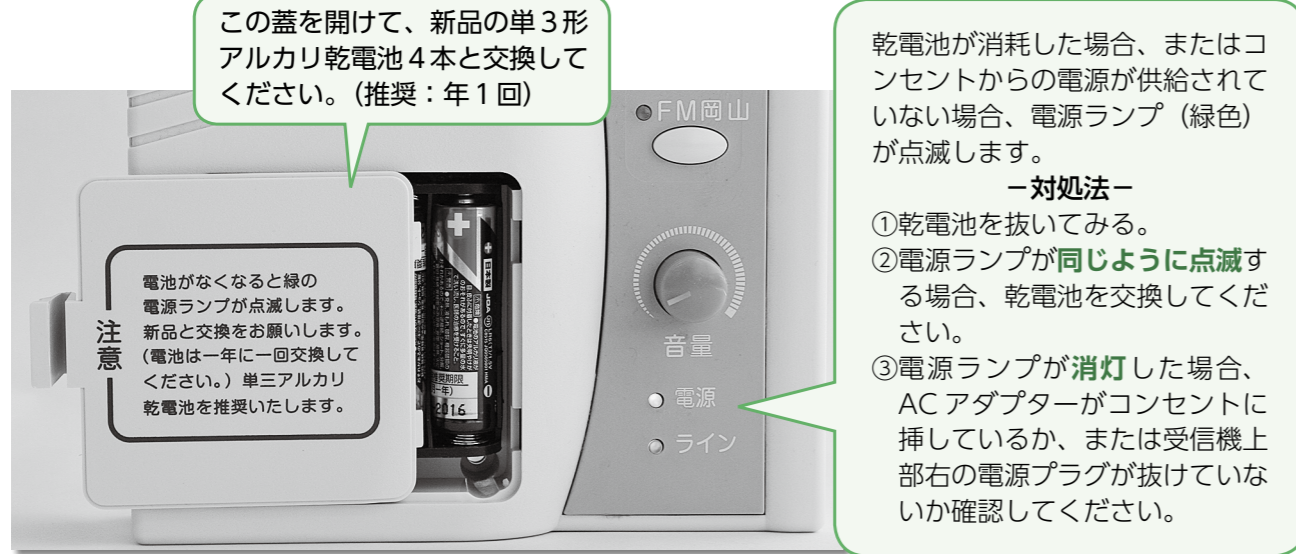
お問い合わせ先: 保健課 医療保険班 (0866-54-1326)



## 年に一度は告知放送受信機の電池交換をお願いします

告知放送受信機は、通常 AC100V コンセントからの電源で動作していますが、災害等で停電した場合でも避難勧告・指示等の緊急放送、災害情報等が聴けるよう乾電池を内蔵しています。

乾電池は、使われていなくても自己放電等により、徐々に消耗していきます。残量がわずかになると、受信機の電源ランプ（緑色）が点滅してお知らせする仕組みになっています。長時間（1時間以上）の停電に備えて、点滅していても年に一度は市販の単3形アルカリ乾電池4本を購入し、交換を行ってください。



【お問い合わせ】 企画課 公聴広報班 ☎0866-54-1314

## 9月1日は「防災の日」、毎年8月30日から9月5日は「防災週間」

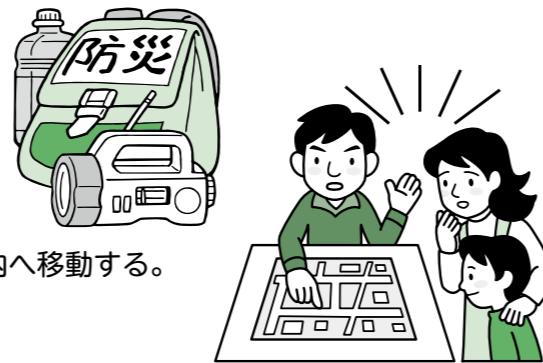
防災の日は、防災関係機関をはじめ、広く国民が台風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波などの災害についての認識を深め、これらに対する備えを充実・強化を図り、災害の未然防止と被害の軽減を目的として、昭和35年に創設されました。

また、昭和57年からは、9月1日の「防災の日」を含む1週間を防災週間と定め、防災知識の普及と防災意識の高揚に努めています。

毎年、全国で、地震や台風などによる災害が発生しています。大切な命や財産を守るため、日頃から防災について考えましょう。

### ●風水害や土砂災害に備えて

- ・台風や大雨に関する情報をよく聞く。
- ・懐中電灯、電池、ラジオなどの持ち出し品、飲用水を用意する。
- ・屋外のもので、飛ばされそうなものは固定するか室内へ移動する。
- ・土砂崩れや河川の増水に注意する。
- ・家族で避難場所、避難経路を確認する。



避難勧告が出ていなくても、大雨警報が発令されたり、周辺地域で避難勧告が出たときなどには、自主的に避難準備をしましょう。

【お問い合わせ先】 総務課 行政班 ☎0866-54-1313

## 吉備中央町育英資金〈奨学金〉 奨学生募集(下半期)

吉備中央町では、勉学意欲がありながら経済的理由により修学困難な高校生、大学生等に対して、無利子で奨学金の貸付を行っています。貸付終了後は貸付額を全額返還していただくこととなります。希望される方はお申し込みください。今回の募集で貸付が決定した方は、10月分からの貸付となります。

**貸付額** 高等学校等 [高等学校、特別支援学校の高等部]

**学費** 月額20,000円

**通学費** 月額15,000円

その他の学校 [大学 (大学院を除く)、短期大学、高等専門学校、専修学校 (高等専修学校および専門学校)]

**学費** 月額30,000円

**申込先** 教育委員会 教育総務班

**受付期間** 平成25年9月2日(月)～9月20日(金)〈必着〉

**必要書類** 奨学金貸付申請書

在学校長が証明した成績証明書・在学証明書・世帯全員の住民票  
世帯全員の所得証明書

通学費貸付希望の場合は、公共交通機関が発行する定期券

\*申請書様式は吉備中央町ホームページからダウンロードできます。また、教育委員会、住民課、加茂川総合事務所、各支所、出張所、総合福祉センターにも準備しております。

\*申請には2人以上の連帯保証人が必要です。連帯保証人は親権者等を除く方で、原則として吉備中央町に住所を有し、連帯保証人それぞれが別の世帯の方としてください。やむを得ず町外在住者となる場合は、所得証明書を添付してください。貸付が決定した方には**奨学金貸付決定通知書**をお送りします。通知を受けた日から15日以内に本人、親権者等、連帯保証人が連署した**誓約書**と親権者等、連帯保証人の**印鑑登録証明書**を提出していただきます。

\*この育英資金は皆さまからのご寄附によって運営しています。会計管理室、加茂川総合事務所、各支所、出張所、総合福祉センターで随時、ご寄附を受け付けています。

【お問い合わせ先】 教育委員会 教育総務班 ☎0866-56-9191



# 音声告知放送を用いた全国一斉の緊急情報伝達試験

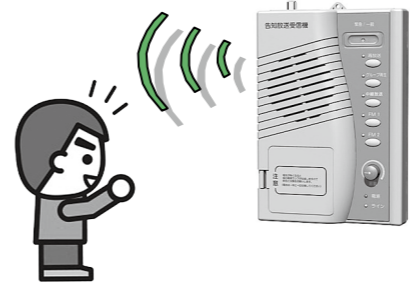
## 平成25年9月11日(水) 11時00分ごろと 11時30分ごろの2回実施します

吉備中央町では、地震・津波や武力攻撃などの災害時に、全国瞬時警報システム(J-ALERT)<sup>(※)</sup>から送られてくる国からの緊急情報を、確実に町民の皆さまへお伝えるため、音声告知放送を用いた緊急情報伝達試験を行います。

吉備中央町が当日実施する試験は次のとおりです。

情報伝達手段	内容
音声告知放送	音声告知放送の端末で、次の放送内容が放送されます。 【放送内容】「これは、試験放送です。」

注) 吉備中央町以外の地域でも、全国的にさまざまな情報伝達訓練が実施されます。



(※) J-ALERT (ジェイ・アラート) とは、地震・津波や武力攻撃などの災害時に、国から送られてくる緊急情報を人工衛星などを活用して、瞬時に情報伝達するシステムです。

【お問い合わせ先】

総務課 行政班 ☎0866-54-1313

# 公民館からのお知らせ

## 津賀公民館

☎0867-134-1807

◎雑学なんでも講座

「防災編」もしもの時に備えて」

■日 時 / 9月17日(火)

午後1時30分～午後3時

■場 所 / 津賀公民館

■講 師 / 黒田員米さん

(日本赤十字社救急法指導員)

■内 容 / 東日本大震災ボランティア体験談・AED講習・非常食、防災袋について

■申込締切 / 9月10日(火)

## 御北公民館

☎0867-135-10125

◎御北地区民運動会

■日 時 / 9月21日(土)

午後1時～午後3時30分

■場 所 / 御北小学校運動場

※雨天の場合は順延です。

◎村上彩子ソプラノコンサート

村上彩子さんの美しき澄んだ歌声

と、ピアニスト小林亜子さんの息の

合った演奏が楽しめるコンサートで

■日 時 / 10月12日(土)

午後2時～午後3時30分

(13時30分開場)

■場 所 / 御北小学校体育館

※申し込み不要です。どなたでもお気軽にご参加ください。

## 下竹荘公民館

☎0866-154-10970

◎下竹地区体育祭

■日 時 / 平成25年9月22日(日)

午後1時～

■場 所 / 下竹荘小学校運動場

※雨天の場合は中止です。

## 吉川公民館

☎0866-156-17020

◎吉川地区球技大会

■日 時 / 9月29日(日)

午前9時開会

■場 所 / 吉川中学校グラウンド

■競技種目

ソフトボール

(吉川中学校グラウンド)

トリムバレー

(吉川中学校体育館)

グラウンドゴルフ

(吉備高原グラウンドゴルフ場)



## 「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間実施のお知らせ

岡山地方事務局及び岡山県人権擁護委員連合会では、高齢者や障害者の人権を守るための相談活動の一つとして、全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間を実施します。

虐待やいやがらせ、差別などでお困りの高齢者や障害者の方、皆さんの周りでそう言ったことを見たり聞いたりしたという方、相談は無料で秘密は堅く守りますので、どんなことでも相談してください。

【受付期間】

9月9日(月)～13日(金)

午前8時30分～午後7時

9月14日(土)、15日(日)  
午前10時～午後5時  
【お問い合わせ先】  
全国共通フリーダイヤル  
☎0570-1003-1110

## 9月11日は警察相談の日

警察では、「#9110」番にちなんで、9月11日を「警察相談の日」と定めています。

岡山県警察では、県民が安全・安心を真に実感できる社会をつくるために、警察本部や県内の各警察署に警察安全相談窓口を設けて、皆さんからの相談に24時間対応しています。

事件・事故でお困りの場合や、DV、ストーカー、児童虐待といった生命身体に危害が及ぶおそれのある事案、悪質商法、振り込め詐欺、特殊詐欺といった財産に損害が及ぶおそれのある事案等についても相談をお寄せください。県警では、相談者等のプライバシーに配慮しながら防犯指導、助言、捜査等を行い、事件・事故の未然防止と被害の拡大防止に努めています。

【相談連絡・お問い合わせ先】

県警本部警察総合電話

☎0861-233-10110

#9110

岡山北警察署

☎0861-724-10110

※緊急の事件・事故以外の相談や意見・

## 岡山県総合教育センターにおける教育相談

要望等は110番ではなく、警察総合相談電話#9110にお寄せください。

岡山県総合教育センターでは、幼児や児童生徒の心身の健やかな成長発達を図るため、学習、不登校、いじめ、発達障害などの教育上の諸課題やセクシュアル・ハラスメントについて、本人や保護者および教員などに対して、面接相談や電話相談を実施しています。

【面接相談】

対象：幼児、小・中・高校生、保護者、教職員

時間：月・水・木・金曜日は午前9時から午後7時

火曜日は午後1時から午後7時

※事前に予約が必要です。

※1回の相談時間は1時間です。

※親子並行で面接を行っています。

【医師による教育相談】

時間：原則、毎月第4水曜日

午後4時から午後6時

※精神科の医師が相談・助言を行います。相談は無料です。

※事前に予約が必要です。

【電話相談】

対象：子どもに関わる相談全般

時間：月・水・木・金曜日は午前9時

## 防衛省自衛隊岡山地方協力本部からのお知らせ

防衛省では、平成25年度の防衛大学校・防衛医科大学校・防衛医大看護学科の学生を募集しております。

○防衛医大看護学科(自衛隊での看護師を養成、修学年限4年)

受験資格：高卒(見込みを含む) 21歳

未滿

受付期間：9月5日(木)～9月30日(月)

試験日：平成25年10月19日(土)

○防衛大学校(幹部自衛官を養成、修学年限4年)

受験資格：高卒(見込みを含む) 21歳

未滿

受付期間：推薦・総合選抜

9月5日(木)～9日(月)

一般(前期)

9月5日(木)～9月30日(月)

試験日：推薦 9月28日(土)・29日(日)

総合選抜 9月28日(土)

一般(前期)

11月9日(土)・10日(日)



## 平成26年度 県立高等技術専門校訓練生募集について

県立高等技術専門校は、これから就職しようとする方、仕事を変えようとする方などが職業に必要な専門的な知識や技能を身につけるための県立の職業能力開発施設です。次の日程で平成26年度4月入校生の募集を行います。

### ●募集日程

#### 【A日程】

受付期間：平成25年9月2日(月)～10月25日(金)

対象者：新規高等学校卒業予定者

訓練科：[南部校] 精密機械科、環境設備工学科（仮称）、溶接科、総合左官科、塗装科、造園施工管理科  
 [北部校] 電気設備科、木造建築科、木工科  
 [美作校] 自動車工学科、自動車車体整備科

#### 【B1日程】

受付期間：平成25年11月11日(月)～平成26年1月10日(金)

対象者：新規中学校・高等学校卒業予定者、離転職者、離転職者で身体に障害のある方

訓練科：[南部校] 精密機械科、環境設備工学科（仮称）、溶接科、総合左官科、塗装科、造園施工管理科、アパレルビジネス科  
 オフィス事務科（障害のある方）  
 [北部校] 電気設備科、木造建築科、木工科、エクステリア科、OA事務科、ケアサービス科  
 [美作校] 自動車工学科、自動車車体整備科

#### 【B2日程】

受付期間：平成26年1月14日(火)～3月5日(水)

対象者：新規中学校・高等学校卒業予定者、離転職者、離転職者で身体に障害のある方

訓練科：[南部校] 精密機械科、環境設備工学科（仮称）、溶接科、総合左官科、塗装科、造園施工管理科、アパレルビジネス科  
 オフィス事務科（障害のある方）  
 [北部校] 電気設備科、木造建築科、木工科、エクステリア科、OA事務科、ケアサービス科  
 [美作校] 自動車工学科、自動車車体整備科

#### 【C日程】

受付期間：平成25年9月2日(月)～11月1日(金)

対象者：新規学校卒業予定者等で知的障害のある方

訓練科：[南部校] 木工実務科  
 [美作校] 販売流通科

【お問い合わせ先】 南部高等技術専門校（倉敷市） ☎086-424-3311  
 北部高等技術専門校（津山市） ☎0868-26-1125  
 北部高等技術専門校美作校（美作市） ☎0868-72-0453

○防衛医科大学校（自衛隊での医師を養成、修学年限6年）  
 受験資格：高卒（見込みを含む）21歳未満  
 受験期間：9月5日(木)～9月30日(月)  
 試験日：11月2日(土)・3日(日)

【お問い合わせ先】  
 自衛隊高梁地域事務所  
 ☎0866-221-2314  
 HP <http://www.mod.go.jp/pco/okayama/>

### 戦後、外地から引き揚げ てこられた方やその家族 の皆さんへ！

税関では、お預かりしている次の通貨及び証券等をお返ししています。

○終戦後、外地から引揚げてこられた方々が、上陸地の税関、海運局に預けられた通貨及び紙幣。

○外地の集結地において、総領事館等に預けられた証券のうち、日本に送還されたもの。

返還の申し出は、本人だけでなく、家族の方々でも結構です。

「おじいちゃんやおばあちゃんから聞いたことがある」という覚えのある方は、水島税関支署総務課 ☎0861-44813375 へお問い合わせください。

### 「国勢調査」をかたる不審な電話にご注意を！

最近、県内で「国勢調査」という言葉を使って個人情報を出そうとする不審な電話が増えています。「県の国勢調査課の〇〇」などと名乗り、年齢や家族構成などを聞き出そうとする手口で、高齢者世帯の把握を狙っているものと思われる。

県では、現在国勢調査は実施していません。今回の国勢調査は平成27年に行われる予定ですが、必ず「調査員証」を持った調査員がお伺いし、面接して行いますので、電話でお聞きするようなことはありません。

そのような不審な電話があった場合は、担当者名と電話番号を聞いて「確認してから折り返し電話する」と回答するなどして、聞かれたことに即答はしないでください。また、統計調査をかたる不審な電話や訪問があれば、県庁統計調査課や各市町村役場までお問い合わせいただき、実際にそのような調査を行っているか、確認してください。

【お問い合わせ先】  
 県統計調査課  
 ☎0861-22617262

### 平成25年 住宅・土地統計調査への 回答をお願いします

総務省では、10月1日現在で「平成25年住宅・土地統計調査」を実施します。

この調査は、住宅・土地の保有状況および世帯の居住状況などの実態を調査し、その現状と推移を全国および地域別に明らかにする統計調査で、県下では約5万7千住戸・世帯が対象となっています。調査結果は、国や県などが住生活基本計画やまちづくり施策などを企画・立案するための重要な資料となります。

調査対象に選ばれた世帯には、9月下旬から県知事により任命された統計調査員が調査票を持ってお伺いします。調査票への記入をお願いします。なお、今からはインターネットによる回答もできるようになっています。皆さんから提出された調査票は、統計の作成以外の目的に使用することは固く禁じられていますので、安心してありのままをご記入ください。

調査結果は、平成26年8月頃に総務省統計局から公表される予定です。  
 【お問い合わせ先】  
 県統計調査課  
 ☎0861-22617262

### 犬猫の引取りについて

平成25年9月1日から、動物の愛護及び管理に関する法律が改正され、犬猫の引取りルールが変わります。

犬猫など販売業者の方からの引取りは、お断りすることになります。

犬猫を飼っている方についても、何度か引取りを求められる場合、親犬や親猫に不妊・去勢手術を施さないまま、子犬や子猫の引取りを求められる場合、引取りを依頼する前に新しい飼い主を探すなどの取り組みをしない場合などは、原則引取りをお断りすることになります。

引取られた犬猫は、ほとんど殺処分となっています。不幸な子犬や子猫を増やさないためにも、飼い主の方には不妊・去勢をきちんと行っていたり、犬や猫などの動物を飼う前には、飼えるかどうか十分検討し、飼い始めたから愛情を持って最後まで飼ってください。

【お問い合わせ先】  
 岡山県動物愛護センター 管理課  
 ☎086172419512





今回は佳作に輝きました、小林更久也さんの「お兄ちゃんへのプレゼント」を紹介します。



「お兄ちゃんへのプレゼント」

豊野小学校 6年  
小林更久也さん

ぼくの家では、毎年お兄ちゃんのたん生日に家族みんなでつりに行きます。

今年も、八月十三日の昼からテントやバーベキューセットを持って、お父さんお母さん、弟、お兄ちゃん、ぼくの五人で出発しました。お父さんと、

「今年はだれがおおきいのつるかなあ」「さあ、だれがつるかな」と、話しながら行きました。というのも、毎年我が家のだれかが、一匹大きい魚をつるのです。うちの家族の間では、

「お兄ちゃんへのプレゼントだねー」と言っています。海へ行くと中に、すごく雨が降り出しまし

た。でも、着いたらやんだので、ぼくたちは、まず、バーベキューをしました。ぼくは、お兄ちゃんと父さんといっしょに火おこしをしました。「あおげ」といわれたので一生けん命あおぎました。海のそばで食べるバーベキューは、最高でした。そして、みんなが食べ終わったところにまた、大雨が降り出しました。車の中でテレビをつけると、大雨けい報が出ていました。（いっつりができるかなあ。）と心配になりました。

「残念だけど、朝になるまでつりは待とう」とお父さんが言ったので、（えー）とおもったけど、とりあえず車の中でねて待つことにしました。

次の日の朝四時。すっかり雨もやんでいました。「よっしゃー、やったー」とぼくも兄ちゃんも弟も喜びました。お父さんにサビキの準備をもらいました。ぼくも糸を持って手伝いました。

さおを海に入れてもなかなかつれませんが、五時頃にお父さんが、「五時頃からよくつれるけえ、はようつれ」と言いました。本当に五時を過ぎて入れるとすぐにアジがつかれました。お兄ちゃんも弟もつかれました。次々とつれていきます。つれるたびに、「やったー、とれた」

の大歓声です。お父さんはよく知っているのです。すごいと思いました。

そうしていると、やはりお兄ちゃんのさおに今年のプレゼントがきました。みんなで、「わあー、やっぱりきたー」と言いました。すごく大きい「コノシロ」という魚がつかれました。帰って食べるととてもおいしかったです。

毎年の事だけど、なぜか一匹だけ大きい魚がつかれるのがナゾです。でも、やっぱりお兄ちゃんへのプレゼントなのかなあと思っっています。我が家の大事なたん生日のイベントです。

図書館だより 2013年9月号  
出逢いの扉

9月の休館日  
2日 9日  
15日 16日  
23日 30日

かもがわ図書館 ☎0867-34-1115  
FAX 0867-34-0401

ロマン高原かよう図書館 ☎0866-54-1331  
FAX 0866-54-1311

加賀語りの会 どんぶらこ

昨年、語り手養成講座「立石おじさんの語りの学校」を卒業したメンバーが、吉備中央町の語り手として、活動を始めています。月1回練習会をもち、ふれあい荘や地区のおはなし会で、味わいある民話をお届けしています。みなさんも語りをはじめませんか？

会員募集中！  
どなたでもお気軽に



布絵本のプレゼント！

図書館内で  
お楽しみください。

特別整理期間で休館します！

《10月1日(火)～9日(水)》

図書館2館の本を点検整理するための臨時休館です。



司書が選ぶ

この一冊



<一般書>

『冒険の遺伝子は天頂へ』  
三浦 雄一郎・三浦 豪太／著  
祥伝社



「人は目標を失った時、心の老いが始まる。」今年5月に世界最高齢となる80歳でエベレスト登頂に成功した、冒険家・三浦雄一郎さんの言葉です。60代で目標を失い燃え尽きかけていたところから、どのように復活し偉業を成し遂げたのか。何歳になっても挑戦し続ける姿に胸を打たれます。（ロマン高原かよう図書館）

<児童書>

『親子で楽しむ! わくわく数の世界の大冒険2』  
桜井 進／著・ふわこういちろう／絵  
日本図書センター



身のまわりにたくさんある、数の世界への入り口を見つけて冒険しよう！お買い物で役に立つカンタンなおつりの計算の方法や、大きな数どうしのかけ算があつというまにできちゃう方法など、知っていると役に立つ計算法も楽しく覚えられますよ。（かもがわ図書館）

おはなしのへや 9月

- ★おいでおいで（乳幼児対象）毎月第2・第4木曜日  
午前10時30分～10時50分  
12日（木）かもがわ図書館  
26日（木）ロマン高原かよう図書館
- ★わくわく（幼児・小学生対象）毎月第3土曜日  
午後2時～午後2時50分  
21日（土）ロマン高原かよう図書館  
出演 おはなしやさん

<新着図書紹介>

館名：「か」かもがわ図書館 「ロ」ロマン高原かよう図書館

書名	著者・出版社	館
絵本	モモンガのはいたつやさん りんごかもしれない。 みみかきめいじん さあ、ひっぱるぞ！	か か ロ ロ
児童書	みずたま手帖 ゆびあみ 忍者の大研究 ロボット世界のサバイバル1	か か ロ ロ
一般実用書	天音。 朝日新聞報道写真集2013 大泉エッセイ 統計学が最強の学問である	か か ロ ロ
一般読み物	十津川警部 怪しい証言 完全なる首長竜の日 ズッコケ中年三人組 age46 リボン	か か ロ ロ



# みんなのページ

みなさんからののお便り・イラスト。  
写真をお待ちしています。

おめでとう満々



平成24年9月5日生まれ  
かなもり  
晴飛ちゃん (豊岡上)

いつも笑顔をありがとう。  
すくすく育ってね。

平成24年9月7日生まれ  
かたやま  
謙心ちゃん (上野)

たくましい男の子になってね。

平成24年9月18日生まれ  
かまたれ  
志樹ちゃん (西)

おめでとう。  
すくすく元気に育って。

平成24年9月22日生まれ  
くさち  
敬太ちゃん (三谷)

元気にすくすく育ってね◎

平成24年9月22日生まれ  
はまだ  
朋花ちゃん (吉川)

元気が一番!!  
のびのびと大きく育ってね☆

平成24年9月28日生まれ  
しらが  
海智ちゃん (上竹)

いつもかわいい笑顔をありがとう



津賀公民館 平成25年7月秀句 題「手」

## 放送川柳コーナー

〔佳作〕	親の手の千のぬくもりありがとう 平手打ち親の一喝愛の鞭 手のひらは無限の力こめて この手でも救えるものがきつとある 自分の手暴力などには使わない	〔三光〕	日本の宝努力惜しまぬ匠の手 世界中みんな手つなぎ差別ゼロ 手をつなぐ六十九億平和の輪	〔一般部〕	生駒 聖天選 (投句者29名)
〔三光〕	握手する熱い思いと期待込め 可愛い手幸福つかめと願うのみ 優しさを味わう老いの介護の手 地を這うて生きた年中無休の手 夕焼けへ明日を約束する軍手	〔三光〕	診察の手を温めて小児科医 痺いとこまだ手が届くありがたさ 苦労した人だと思っ手が温い	〔三光〕	山岡かず子
〔三光〕	土居 於栄 土居 照代 河内 晶子 難波 良子 山本 豊子 山崎しげる 國只由紀子 中山 文恵	〔三光〕	大月 義之 田中 敦子 行森 定女 宮脇 和恵 黒瀬 嘉子 中尾 里恵 河田 和枝	〔三光〕	寺川 莉央 高見 歩夢 鈴木 瑛治

あらくさ短歌会  
七夕や悲しき恋の物語叶えてあげたい今年こそはと  
山荘のホームに居ます友如何に果てなく夢を追いかけて給えと  
ブルより子等の歓声が聞こえ来る「自由泳ぎ」の時間となるらし  
守らねば絶ゆる花とて鶉草を寺の奥地に咲かす人らあり  
数多咲く松本せんのお梅雨の朝真つ赤な花に力貰いぬ  
梅雨明けを待たずに鳴きし蝸のたそがれ時はなお忙しかり  
息の好きなあじさいの花活けて待つ吾のおもいを知らず帰りゆく  
水張りに困難極めた青田にも七月半ば穂ぶくみをみる

◆あらくさ短歌会へのご参加をお待ちしています。  
毎月第3木曜日に総合福祉センターへ5首までを持参。合評・互選などを行っています。

\*9月の課題は「音」、10月の課題は「旅」です。  
投句の方法…はがきに2句以内・氏名(本名)を書いて  
下加茂1106-9 津賀公民館放送川柳係  
までお送りください。  
投句締め切り日…毎月15日必着

町内に  
在住の方  
はどなた  
でも応募  
できます。

## 世界最大の両生類発見!!

世界最大の両生類であるオオサンショウウオの生息が町内で確認されました。

オオサンショウウオは主に東北の清流などに生息しており、その名は体表から出る粘液が山椒の匂いに似ている(あるいは皮膚の色、形が山椒に似ている)ことから付けられたといわれています。



また、環境省が定めるレッドリスト(絶滅のおそれのある野生生物)の絶滅危惧Ⅱ類(絶滅の危険が増大している種)に分類され、文化財保護法による国の特別天然記念物にも指定されています。

今回発見されたオオサンショウウオの体長は約90cmで、県文化財課によると「夏から秋にかけて産卵のため繁殖場へ移動しているところを発見されたのではないかと推測される。本来夜行性のオオサンショウウオが昼間に発見されたこともめずらしい」とのことです。



※両生類とは、魚類の仲間から進化し、一番最初に陸上にあがった脊椎動物であると言われています。湿った皮膚を持ち、子ども(幼生)の間は水中で生活し、大人(成体)になると陸上と水中の両方で生活するようになります。主なものにカエルやイモリなどがいます。



## 平成25年度 吉備中央町スポーツフェスティバル開催

7月7日、かもがわ総合スポーツ公園において、町体育協会主催の吉備中央町スポーツフェスティバルが開催されました。

当日は約500名が参加。軟式野球、ソフトバレーボール、ソフトテニス、グラウンド・ゴルフの4種目で熱戦が繰り広げられ、参加者は爽やかな汗を流していました。試合結果は次のとおりです。

- 軟式野球** 4チーム  
優勝：球遊クラブ 準優勝：OGUS 3位：吉備中央町役場
- ソフトバレーボール（一般の部）** 13チーム  
優勝：ivory3 準優勝：ivory2  
3位：ivory1
- ソフトバレーボール（熟年の部）** 4チーム  
優勝：こーちゃんズ 準優勝：チーム吉川 国士無双  
3位：きずな
- ソフトバレーボール（小学生の部）** 8チーム  
優勝：リアルマドリッド 準優勝：ENJYO5 エース  
3位：吉川A
- ソフトテニス** 37ペア  
優勝：上田航平・植本圭祐 ペア  
準優勝：平松将斗・土岩大輝 ペア  
3位：岡田直渡・沼本玲於 ペア
- グラウンドゴルフ** 125名  
優勝：小林義徳 準優勝：福本保正  
3位：藤原善男 4位：山本 栄  
5位：貝原 勇



## レインボーフェスティバル 2013 開催

7月20日、ロマン高原かよう総合会館前で「レインボーフェスティバル2013」が同実行委員会の主催により開催されました。

町内で行われた夏休み最初のお祭りということもあり、子ども連れの家族などが多く来場。ステージではマジックショーやアマチュアバンドによる演奏が行われ、吉備中央町うらじゃ“まほろば”によるうらじゃ踊りでは観客も一緒になって踊るなど、会場は大いに盛り上がりました。また、地元住民によるバザーもにぎわいを見せていました。

フィナーレには、倉敷天領太鼓のみなさんが打ち上げ花火を背に迫力のある和太鼓を披露。来場者は夜空に広がるきれいな花火を見ながら、夏の夜を満喫していました。



## 吉備中央町観光協会 会員募集!!

～私たちの住む吉備中央町を生き生きとした魅力あるまちに～

吉備中央町観光協会では、平成25年度の会員を募集しています。町内外を問わず、観光協会の趣旨に賛同いただける方、魅力あふれるまちにしたい!と思われる方、どなたでもご加入いただけます。1人でも多くの方のお申し込みをお待ちしています。



### 観光協会の主な活動

- 地域観光資源の掘り起こし・・・(観光スポット、観光素材)
- 文化の育成および保護・・・(伝統文化の継承、振興など)
- ふるさとの魅力、情報の発信・・・(ホームページ、情報誌、新聞等で町の情報を発信)
- 花いっぱい運動・・・(入会の団体に花の苗を配布など)
- 農家民泊の実施・・・(「農業体験」+「民泊」型農家民泊)

会費(年会費)	個人会員	1口	1,000円
	団体会員	1口	2,000円
	法人会員	1口	10,000円

会費はお手数ですが、役場各窓口(会計管理室・協働推進課・加茂川総合事務所・各支所・出張所)へ納付いただきますよう、お願いいたします。

**お問い合わせ お申し込み先** 吉備中央町観光協会【事務局：協働推進課内(ロマン高原かよう総合会館内)】  
☎0866-54-1301 FAX 0866-54-1311

## メダカのバッジ販売中です!!

町では、「吉備中央町に生息する希少野生動植物を保護する条例」を昨年9月に制定し、町内において特に保護を必要とする希少生物として「ブッポウソウ」と「ニホンメダカ」の2種を指定しています。

今回、町では、希少生物保護活動を周知、推進するため、ブッポウソウのピンバッジ(2013年6月号掲載)に続き、ニホンメダカのピンバッジを製作しました。

このピンバッジは、メダカの大きな目や背びれなどが再現されており、中央部には「kibichuo」の文字が刻印されています。

色は金色と銀色の2種類となっています。各1個100円(税込)で現在販売中です。



**お問い合わせ先** 協働推進課 地域振興班 ☎0866-54-1301

### 【編集後記】

▼先日、初めて人間ドックに行きました。人間ドックに行くまで病気は自分にとってあまり縁のないものと思っていました。しかし、検査を行い、受診結果を聞くと、改めて健康であることの大切さを痛感しました。今回は、健康づくりに関する特集を組みました。日ごろから健診を受けることで、病気を未然に防げたり、早期に対処できることもあります。健康やかに生活するためには、元気であるという気持ちを持つことに加えて、ぜひとも年に1度健診を受けられることをおすすめします。

石井

### 【今月号の表紙】

▼今月の表紙は旧高富小学校区で行われた自主防災訓練の様子が写っています。本地域における自主防災会は吉備中央町唯一の自主防災組織です。この訓練は、防災訓練にとどまらず、地域住民のコミュニケーションの場にもなっています。